



四人……

弥生は少なくとも生徒は二十人くらいは集まると思っています……



とリアえず至誠医院の奥の六畳を教室にして……

設備は段々とそろえていけばよからう

校長は弥生君だよ!

荒太さん……



どうですか
いけますか?



明治36年春

講義は荒太が物理と化学を、弥生が生理と解剖を教え、翌年からは済生学舎で同期の木村鉦太郎が解剖を教えた



時に
明治33年12月

弥生の長年の夢
東京女医学校は
こうして
スタートした



結構です
今日は
ちゃんと
見せて
もらいます



長谷川先生

済生学舎
舎長長谷川泰が
フラリと立ち寄る



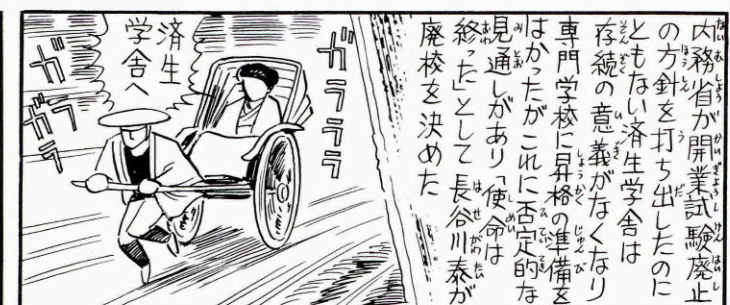
何か大事な話でもないかな……



おどろいた
舎長が突然
来られ
るなん



済生学舎はきれいに
処理が終っていました



内務省が開業試験廃止の方針を打ち出したのにも関わらず、済生学舎は存続の意義がなくなり、専門学校に昇格の準備を始めたが、これに否定的な見通しがあり、使命は終わったとして、長谷川泰が廃校を決めた



済生学舎が
廃校……

これからは
弥生さんが設立された
女医学校に二層
期待がかかるでしょ
うね……



済生学舎廃校の
知らせは三隅の
逢の元にも届きました



済生学舎……
約30年の歴史の中で
新技術を身に付け
ここから
巣立って
いった医者
は何千人
にもなる

↑以下次号↓